



学園庁舎

松山学園の概要

松山学園は、家庭裁判所において、第1種の少年院送致決定を受け、短期間（6か月以内）又は特別短期間（4か月以内）の勧告を受けた14歳以上20歳未満の男子少年を収容し、改善更生と円滑な社会復帰を実現するための矯正教育と必要な支援を実施しています。

義務教育未終了者は「短期義務教育課程」に、それ以外の者は「短期社会適応課程」のコースに割り振られ、それぞれの個人別矯正教育計画により教育を実施しています。

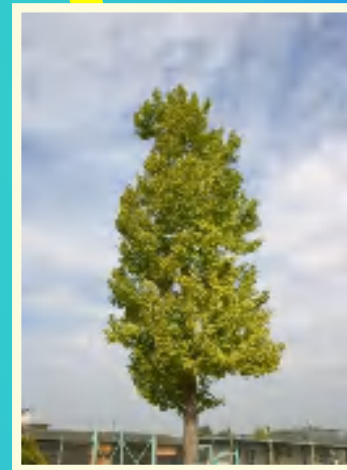
教育の特色

当園は、恵まれた自然環境のもとで、地域社会や民間協力者の支援を受けながら、短期集中的・開放的な処遇を行っています。

当園の教育は、自分を深く見つめ、人への思いやりの心を育てるとともに、自立への意欲を持ち、社会人として責任ある生き方ができる若者の育成を目指しています。

FLY TO THE FUTURE

- 7:30 朝食・掃除
- 9:00 朝礼
- 9:10 午前の日課
(各種教育プログラム・運動)
- 12:00 昼食
- 13:00 午後の日課
(各種教育プログラム・面接等)
- 17:00 夕食
- 17:30 身辺整理・自由時間
- 18:00 夜間の日課
(集会・日記記入・TV視聴等)
- 21:00 就寝



シンボルツリー（イチョウ）



〒791-8069
松山市吉野町3803番地
Tel 089-951-1252

関係を見つめさせ、
合わせます。

比較的軽く、早期改善の
い者が対象となります。

通じてお互いの助け合
健全な規範意識と社会性
ます。

適応課程 (SA)

問題性に依じて、改善に
な指導を行い、社会適
を図らせます。

適性を見極め、将来の
設計を確立させます。

週間 (2週間)



は特別短期
間の勤告を受
けた場合

行の原点と向き
善への方向性を



SAに編入されます。

教育内容



体育 (剣道)

技術向上に加え、礼儀
作法や忍耐力を養いま
す。



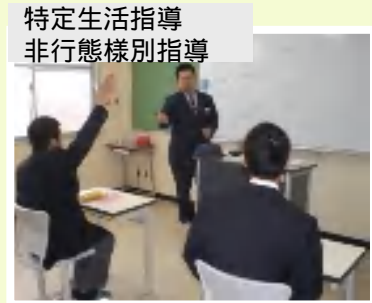
農園芸実習

地道な作業を通して、
働くことへの意識付け
を行います。



教科指導

義務教育未終了者、高
校入学試験や高卒認定
試験受験希望者に対し
ては教科教育を実施し
ます。



特定生活指導
非行態様別指導

被害者の視点・薬物・
性・家族・暴力・交
友・交通・窃盗など、
個別の非行問題性に
応じた教育プログラムを
実施し、再非行に及ば
ない方法を学びます。



援助集会

自己の生活の問題に
ついて、寮生全員で
話し合います。



盆踊り大会

地域の協力者を交えて
開催し、良好な関係作
りを推進しています。



親子のつどい

行事を通じ親子の相
互理解・共感を深め
ます。



野外活動

野外での活動を通じ、
健全な余暇時間の過
ごし方を学びます。



家族と一緒に
具体的な生活設
し合います。



社会貢献活動

地域社会に貢
(できる)喜
わいます。

2級：標準8週間



内観

家族との関わり
返り、自己の
き合います。



職業生活設計指導

教育への円滑な導入

少年鑑別所から入院してきた少年はまず2級

問題性に依じた教育の展開

矯正教育への導入が終わり、自己の問題認識